

文部科学省 中小企業イノベーション創出推進事業  
(S B I R フェーズ 3) 防災分野の公募選定結果について

令和 5 年 11 月 2 日

文部科学省

一般社団法人低炭素投資促進機構

令和 4 年度補正予算「中小企業イノベーション創出推進事業（文部科学省分）」の防災分野「災害対応を担う行政ニーズ等に応える地震・防災技術の実証」については、令和 5 年 8 月 25 日に公募を開始し、9 月 29 日に締め切ったところ、計 3 件の応募がありました。

今般、プロジェクトリーダー及び外部有識者から構成される採択審査委員会において、対象事業として、以下の通り、1 件の採択を決定しました。

応募件数：3 件

採択件数：1 件（詳細は別添 1 の通り）

審査方法：まず書面審査を実施し、その後、ヒアリング審査を実施。

（審査委員は別添 2 の通り）

(別添1)

## 「災害対応を担う行政ニーズ等に応える地震・防災技術の実証」採択事業の概要

代表スタートアップ：株式会社バカン

事業計画名：

先進デジタル技術を用いた自治体ニーズに応える防災システム構築プロジェクト

交付額上限：40億円

(別添2)

## 採択審査委員会 委員名簿

(敬称略、五十音順)

(委員長)

永松 伸吾 本事業のプロジェクトリーダー  
関西大学 社会安全学部 教授  
国立研究開発法人 防災科学技術研究所 災害過程研究部門 部門長

(委員)

有吉 恭子 吹田市 総務部危機管理室 室長  
関西大学大学院 社会安全研究センター 研究員

大木 聖子 慶應義塾大学 環境情報学部 准教授

岡本 正 銀座パートナーズ法律事務所 弁護士  
岩手大学 地域防災研究センター 客員教授

笠井 健 北良株式会社 代表取締役

蛭間 芳樹 株式会社日本政策投資銀行 業務企画部 イノベーション推進室 調査役

※公正かつ中立な審査を行う観点から、審査対象となる事業と利害関係を有する委員は、当該事業の審査には参加していない。

以上